

令和7年度の定期大会開催 懇談会で交流促進

5月20日（火）、北とぴあ会議室において令和7年度の北区日中定期大会が開催されました。大会ではすべての議案が承認され、また今回は役員の改選年にあたり、新任、留任それぞれ承認されました。

定期大会後は会場を15階のペガサスホールに移し、友好促進懇談会を開催しました。

友好議連、役員、会員等、日本人36名、中国人10名の方が参加され、その内、中



国の将来を担う後楽寮の国費留学生5名の方が招待されました。開会に先立ち、参加者が壇上に掲げられた日中両国の国旗に注目する中、日中両国の国歌演奏がCDにより流されました。

はじめに戸枝大幸理事長が主催者（会長の山田加奈子区長は公務のため欠席）を代表して挨拶し、来賓の北区議会・大沢たかし議長より祝辞が述べられた後、北区議会友好議員連盟の宮島修会長の乾杯の発声により懇談に入りました。しばらくの歓談後、この日の特別ゲスト二胡奏者の王萌さんが登壇し、二胡の演奏が始まると会場の参加者は水を打ったように、その素晴らしい演奏に聴き入っていました。続いて後楽寮の留学生が壇上に上がり、それぞれ流暢な日本語や英語で出身地、大学名、専門科目を自己紹介すると参加者から温かい拍手が送られました。その後、後楽寮生を代表して東大の女子留学生在が中国の伝統曲とアメリカンポップスを独唱で披露すると、



その迫力のある声量での独唱に会場からは割れんばかりの拍手が送られました。しばらくして再び王萌さんが登場し、留学生と中国人参加者が王萌さんの伴奏で中国の「海はふるさと」を合唱すると惜しめない拍手が送られていました。

このように大いに友好を深めた後、皆川誠一副会長の閉会の挨拶で楽しく和やかな懇談会の幕を閉じました。

令和 6 年度活動報告

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

年 月 日	内 容	会 場
R6. 4月18日	理事会(定期大会、他)	北とぴあ902
4月21日	スポーツ交流 64名参加	滝野川体育館
5月25日	定期大会 20名参加	北とぴあ901
〃	友好促進懇談会 45名参加	北とぴあペガサスホール
8月 6日	北区平和記念週間・納涼盆踊り大会に参加 後楽寮生(国費留学生14名、他1名)招待	北とぴあ飛鳥ホール
8月 7日	北区主催平和の女神像創建50周年記念式典 役員・会員15名参加	北とぴあ つつじホール
10月5, 6日	区民まつりに参加(国際ふれあい広場本部スタッフ)	飛鳥山公園
10月20日	日中友好を訪ねる飛鳥山散策 8名参加	飛鳥山公園周辺
12月20日	理事会(春節イベント等)	北とぴあ901
R7. 2月25日	中国小学生訪日団の王子小学校訪問受け入れ (北京市豊台区第五小学校24名、教師4名)	王子小学校

※ 上記以外に各行事毎に実行委員会、事務局会議、準備会を随時開催

令和 7 年度活動計画

昨年度は中国の小学生訪日団が王子小学校を訪問するなど、中国からの個人・団体の訪日が増加し、これまでの訪中団派遣や留学生との交流とは別に新たな友好交流活動の選択肢が生まれつつある。本年は日中友好協会の全国本部が創立 7 5 周年の節目の年にあたることから、本会は協会設立の精神に基づき、日中友好がアジアの安定と世界の平和実現に不可欠であることを深く認識しつつ会員は勿論のこと昨年同様に広く一般区民が参加できるよう交流事業を工夫する。会員、区民の日中交流への理解がこれまで以上に深められるよう下記事業を意義あるものとして開催する。

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日)

年 月 日	行 事	会 場
R7. 4月18日	理事会(定期大会等)	北とぴあ701
4月20日	スポーツ交流会 *JR京浜東北線運休のため中止	滝野川体育館
5月20日	定期大会	北とぴあ901
〃	友好促進懇談会	北とぴあペガサスホール
8月 5日	北区盆踊りに後楽寮生をご招待	北とぴあ飛鳥ホール
10月4, 5日	区民まつりに参加	飛鳥山公園
11月上旬	講演会またはミニコンサート	未定
12月中旬	理事会(春節イベント等)	
R8. 2月上旬	春節イベント	未定

※ 青少年キャラバンで西城区の中高校生が訪日の際は、記念品贈呈

※ 西城区訪日団が来区の際は、歓迎宴を開催し、記念品を贈呈

※ 都日中等の依頼による訪日団北区訪問の際は、事務局にて対応

※ 各行事の計画、執行に合わせて理事会、実行委員会、事務局会議を随時開催

北京市豊台区の小学生訪日団を受け入れ 王子小学校を訪問・交流

1月15日、北区日中では北京市豊台区第五小学校訪日団の王子小訪問を受け入れました。9時半に学校到着、1階のホールで王子小・原田校長からの歓迎の挨拶、団長の楊副校長の挨拶後、昨年、創立150周年を迎えた学校紹介の記念動画が上映されました。その後、体育館、各教室を巡りましたが、どの教室でも王子小生徒から



中国語で話しかけられ、中国の小学生はびっくり。王子小全校児童約860人の内、1割が外国籍で中国人児童は約80人在籍しているとのことですが、日本人生徒も訪問団の生徒にタブレットの翻訳アプリを使って積極的に交流を試みる微笑ましい光景も見られました。一旦ホールに戻ってからの記念品交換も王子小側は中国人児童2名が代表して受け取り、中国語で御礼の挨拶を述べていました。再び校内見学で校庭での体育の授業を見学中、一輪車が並べられているのを発見した中国の生徒が、なぜ学校に一輪車が？



との質問に休み時間には校庭で一輪車や竹馬を使って生徒は遊ぶ、と回答したところ、中国の学校では休み時間でも教室に残り、予習・復習のため、校庭で遊ぶことがなく、



日本の小学生がうらやましい、との声が多く聞かれました。帰り際の正門近くでの集合写真撮影の後、正門横に植えられている楷の木は孔子のふるさと中国山東省曲阜から実生で送られてきたものが、ここまで大きく育ったと説明されると、引率の先生方は感心しきりの様子でした。

なお、王子小学校は北京第一実験小と姉妹校交流を開始して本年、40周年を迎えます。

北区日中友好協会新役員

5月20日、北とびあの901会議室で開催された北区日中友好協会の定期大会において、次の通り退任と新任の方が承認されました。

大崎美代子副会長退任 → 顧問に就任

松本晴光理事 → 副会長に就任

監査・小野沢静子理事退任 → 春名亜紀理事が監査に就任

日中友好スポーツ交流会の中止

4月20日に開催予定でしたが、当日は京浜東北線の一部と山手線の一部が運休となることが事前に判明し、混乱を避けるために、やむなく中止としました。

会費納入のお願い

既にメールまたは郵便でお願いしておりますが、令和7年度の会費納入がお済みでない方は、7月末日までにお支払いをお願い申し上げます。本会の活動・運営は、会員各位からお預かりした会費で賄われています。本会の理念は活動を通して日中両国民の相互理解とアジアの安定、ひいては世界平和に貢献することにあります。そうした意味において本会の友好交流活動は非常に重要と考えておりますので、会員各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。